



くじら発

No.9

子どもニュース

ホームページから、
総復習に役立つ
「小学漢字プリント」を
無料ダウンロードできます。



くじら塾

検索

中学入学準備をしておこう!

「英語」と「数学」を先取りすると どんなメリットがあるのかな?



「英語」

英会話などで勉強している人

英会話などの経験があると、英語の単語やフレーズが頭に入りやすく有利です。経験者のあなたは、「真面目に」勉強すれば「これまでの学習経験」が活かされて、英語に関しては成績上位を保ちやすくなります。そのアドバンテージをぜひ活かしてください。ただし「こんなの簡単だ!」という意識で中学英語を甘く見ている間に「真面目な」初心者さんに逆転されて、痛い目を見られます。注意してください(笑)。「何となく知っている」と「きちんと理解している」ことは全く別物なのです。

初心者の人

一昨年までと比べ、中学での勉強量が増えたので、中学に入学してから初めて単語を学習しているようだと、さすがに間にあいません。最低でも、アルファベットと簡単な単語をいくつか(50~100程度)は書いて言えるようにしておきましょう。理想を言えば、1学期の勉強を終えて中学生になりたいところです。英語はスタートラインが全員違うので、今のあなたにあったところから勉強を進めていくことが大切です。

算数・数学が普通 もしくは苦手な人

「数学」は正負の数からスタートします。一度考え方を身につけると「正負の数」は決して難しくありません。ここから勉強が始まるのは、算数が普通(もしくは苦手)だったあなたにとってチャンスです。あせらず、解けるようになったところまでを確実にできるようにしていきましょう。つまり、確実にひとつひとつできるようにして、できるようにした問題は何度か繰り返す。それをくり返してください。ゆっくりでも良いのです。「できることをやる。できることはやる。できるようになったことを数回くり返してみる。」1年後、信じられないほど力がついていくはずですよ。

算数・数学が 好きな人・得意な人

公立高校の入学試験で裁量問題(難易度が高めの問題)にチャレンジする人も多いでしょう。これまでの入試問題と比べると、裁量問題は確かに難しいですが、ライバルにとってだって難しいのです。「問題をとく→〇つけ→直す→とき直す」。このくり返して、ひとつひとつできるようにしていくことです。大事なのは、積み重ねです。中一のうちから少しずつ、頭の中に知識や考え方を貯金していくつもりで、勉強をしていきましょう。

「数学」

中学入学前の 勉強のススメ



- point 1. 簡単なうちにどんどん勉強を先へ進めること。
- point 2. 新しく習った「考え方」を確実にモノにしていけること。「解ける」と「理解する」は違うことも多いので注意が必要です。
- point 3. できるようになった問題をくり返して、定着すること。この3つを守ると、中学の3年間、楽しく勉強できますよ。

こんな勉強がしたい方は、お気軽に下記までお問合せください。

「考える力」は「生きる力」

PACIFIC SEMINAR

パシフィック・セミナー

(通称:くじら塾)

868-8808



くじら塾

検索

(月-土 10-21時:担当北山)

がんばる子を応援する
享れ 塾。
 パシフィック・セミナー
 ☎011-868-8808
 くじら塾